

平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年1月28日

上場会社名 三櫻工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6584 URL <http://www.sanoh.com>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 竹田 陽三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員財務管理部長 (氏名) 篠原 良幸

TEL 0280-33-1111

四半期報告書提出予定日 平成22年2月5日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満四捨五入)

1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	50,458	△23.4	3,062	18.0	3,065	37.6	1,664	46.9
21年3月期第3四半期	65,902	—	2,596	—	2,228	—	1,133	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	47.41	—
21年3月期第3四半期	32.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	63,983	33,010	49.0	893.70
21年3月期	59,150	31,133	50.0	841.73

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 31,353百万円 21年3月期 29,597百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	8.00	—	4.00	12.00
22年3月期	—	8.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	△8.1	4,500	190.9	4,300	352.6	2,200	711.8	62.71

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無
- ② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第3四半期	37,112,000株	21年3月期	37,112,000株
② 期末自己株式数	22年3月期第3四半期	2,030,301株	21年3月期	1,950,162株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第3四半期	35,098,428株	21年3月期第3四半期	35,310,634株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想については、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項につきましては、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間における国内経済は、雇用情勢は引き続き厳しい状況にありますが、生産の持ち直しと輸出の増加などにより、景気は持ち直しつつあります。

海外におきましては、米国経済は、個人消費や住宅投資の回復や政策効果による下支えもあり、景気は緩やかに持ち直しております。欧州経済は、失業率は高水準にありますものの、生産や輸出が持ち直しており、景気の下げ止まりが見えてきました。一方、アジア経済は、中国、インドを中心に景気は回復基調にあります。

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、生産、販売ともに回復傾向にあります。円高の進行による為替変動など不安定要素も抱えております。

このような環境の中、当社グループの主力製品である自動車・輸送用機器用配管製品ならびに自動車用樹脂製品は、自動車メーカー各社の生産状況の回復を受けて、受注状況も回復傾向にありますが、前年同期の水準までには至りませんでした。

その結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は、前年同期と比べて23.4%減少し、504億58百万円となりました。一方、利益面では、グループ全体で取り組んでおります生産性の向上と業務の効率化の効果などにより、経常利益は、前年同期と比べて37.6%増加し、30億65百万円、四半期純利益は前年同期と比べて46.9%増加し、16億64百万円となりました。

所在地別セグメントの業績は次のとおりであります。

①日本

売上高は、前年同期と比べて20.8%減少し、296億42百万円となりました。一方、営業利益は、引き続き生産性の向上と業務の効率化に取り組んできた効果により、前年同期と比べて102.5%増加し、20億97百万円となりました。

②北米・中南米

ブラジルにおきましては、政策効果による生産、販売の回復により好調に推移いたしましたものの、アメリカ、メキシコにおける生産回復の遅れの影響を受け、売上高は、前年同期と比べて35.5%減少し、108億77百万円、営業利益は、前年同期と比べて43.4%減少し、3億35百万円となりました。

③その他

(欧州)

取引先自動車メーカーの生産回復が進まなかったことにより、売上高は、前年同期と比べて35.5%減少し、19億27百万円、営業利益は、前年同期と比べて1億55百万円減少し、3百万円の営業損失となりました。

(中国・アジア)

中国、インドにおきましては、自動車市場の拡大により売上、利益ともに増加いたしました。東南アジアにおける生産の落ち込みにより、売上高は、前年同期と比べて7.5%減少し、80億12百万円、営業利益は、前年同期と比べて22.5%減少し、6億33百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の総資産は639億83百万円となり、前連結会計年度末に比べて48億33百万円増加しました。主な要因は、現金及び預金の増加26億67百万円、売上債権の増加45億16百万円、たな卸資産の減少6億18百万円、設備投資抑制による有形固定資産の減少17億45百万円、主に時価評価による投資有価証券の増加5億3百万円等です。

負債合計は309億72百万円となり、前連結会計年度末に比べて29億56百万円増加しました。主な要因は、仕入債務の増加30億1百万円、短期・長期借入金の減少8億49百万円、未払金の増加3億15百万円、未払法人税等の増加4億87百万円等です。

純資産は330億10百万円となり、前連結会計年度末に比べて18億77百万円増加しました。主な要因は、四半期純利益を16億64百万円計上、配当金の支払により4億21百万円減少、自己株式の取得により34百万円減少、為替換算調整勘定が97百万円増加、その他有価証券評価差額金が4億46百万円増加、少数株主持分が1億22百万円増加したこと等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動により得られたキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が28億92百万円、減価償却費が32億63百万円、売上債権の増加による資金減44億58百万円、たな卸資産の減少による資金増が7億32百万円、仕入債務の増加による資金増が29億77百万円、法人税等の支払が6億57百万円などにより、56億53百万円となりました。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出16億68百万円等により、16億79百万円となりました。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、短期借入の返済による減少2億23百万円、長期借入金の返済による減少6億37百万円、自己株式の取得による減少34百万円、配当金の支払による減少4億21百万円等により、13億48百万円となりました。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期末残高は、前連結会計年度末と比較して26億67百万円増加し、81億23百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

自動車業界におきましては、政府による減税措置や補助金制度により、生産、販売ともに回復傾向にありますが、円高の進行による為替変動など不安定要素も抱えています。

このような事業環境のもと、主要取引先である国内自動車メーカーの生産動向及び当社グループ全体で取り組んでいる生産性の向上、業務の効率化等諸施策の成果等を総合的に勘案すると、通期の業績は、平成21年9月24日公表の予想値を上回る見込みであるため、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり修正しております。

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	64,000	3,300	2,800	1,500	42.74
今回発表予想 (B)	70,000	4,500	4,300	2,200	62.71
増減額 (B-A)	6,000	1,200	1,500	700	—
増減率 (%)	9.4	36.4	53.6	46.7	—
(ご参考) 前期実績 (平成21年3月期)	76,199	1,547	950	271	7.70

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5 . 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 : 百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,254	5,587
受取手形及び売掛金	14,570	10,054
商品及び製品	2,266	2,322
仕掛品	2,099	1,712
原材料及び貯蔵品	3,244	4,194
繰延税金資産	204	300
その他	1,515	1,575
流動資産合計	32,153	25,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,894	12,854
機械装置及び運搬具	43,905	43,845
工具、器具及び備品	6,554	6,158
土地	3,404	3,368
リース資産	79	79
建設仮勘定	678	801
減価償却累計額	42,886	40,732
有形固定資産合計	24,627	26,372
無形固定資産		
のれん	87	226
その他	301	302
無形固定資産合計	387	527
投資その他の資産		
投資有価証券	4,003	3,500
繰延税金資産	2,369	2,541
その他	442	464
投資その他の資産合計	6,815	6,505
固定資産合計	31,829	33,405
繰延資産	1	1
資産合計	63,983	59,150

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,208	8,207
短期借入金	7,167	7,390
未払金	1,435	1,120
未払法人税等	699	212
賞与引当金	214	664
その他	1,091	936
流動負債合計	21,815	18,529
固定負債		
長期借入金	2,219	2,844
退職給付引当金	6,625	6,283
役員退職慰労引当金	202	232
その他	112	129
固定負債合計	9,158	9,488
負債合計	30,972	28,017
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,481	3,481
資本剰余金	3,031	3,031
利益剰余金	27,451	26,209
自己株式	1,302	1,268
株主資本合計	32,662	31,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,382	936
繰延ヘッジ損益	2	2
為替換算調整勘定	2,694	2,791
評価・換算差額等合計	1,310	1,856
少数株主持分	1,658	1,536
純資産合計	33,010	31,133
負債純資産合計	63,983	59,150

(2) 四半期連結損益計算書
(第 3 四半期連結累計期間)

(単位 : 百万円)

	前第 3 四半期連結累計期間 (自 平成20年 4 月 1 日 至 平成20年12月31日)	当第 3 四半期連結累計期間 (自 平成21年 4 月 1 日 至 平成21年12月31日)
売上高	65,902	50,458
売上原価	57,613	42,458
売上総利益	8,290	8,000
販売費及び一般管理費	5,693	4,938
営業利益	2,596	3,062
営業外収益		
受取利息	19	9
受取配当金	84	39
為替差益		61
その他	278	236
営業外収益合計	382	345
営業外費用		
支払利息	319	248
為替差損	243	
その他	188	94
営業外費用合計	750	342
経常利益	2,228	3,065
特別利益		
前期損益修正益		78
固定資産売却益		18
投資有価証券売却益	232	
特別利益合計	232	96
特別損失		
前期損益修正損	61	
固定資産除却損	14	14
投資有価証券評価損	255	256
その他	8	
特別損失合計	337	270
税金等調整前四半期純利益	2,123	2,892
法人税、住民税及び事業税	676	1,101
法人税等調整額	173	1
法人税等合計	849	1,100
少数株主利益	142	128
四半期純利益	1,133	1,664

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,123	2,892
減価償却費	3,401	3,263
のれん償却額	139	136
受取利息及び受取配当金	103	47
支払利息	319	248
投資有価証券売却損益(は益)	225	
投資有価証券評価損益(は益)	255	256
売上債権の増減額(は増加)	1,429	4,458
たな卸資産の増減額(は増加)	628	732
仕入債務の増減額(は減少)	1,411	2,977
その他	171	536
小計	5,128	6,534
利息及び配当金の受取額	103	47
利息の支払額	318	271
法人税等の支払額	1,487	657
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,426	5,653
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	4,314	1,668
有形固定資産の売却による収入		18
投資有価証券の取得による支出	40	11
投資有価証券の売却による収入	354	
その他	127	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	4,126	1,679
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	5,014	11,450
短期借入金の返済による支出	2,791	11,673
長期借入れによる収入	1,736	9
長期借入金の返済による支出	970	646
自己株式の取得による支出	175	34
配当金の支払額	565	421
少数株主への配当金の支払額	4	34
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,245	1,348
現金及び現金同等物に係る換算差額	209	40
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	1,336	2,667
現金及び現金同等物の期首残高	5,254	5,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	6,590	8,123

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）及び当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）において、自動車事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益の金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	37,404	16,851	11,647	65,902	—	65,902
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	21,274	4,496	2,268	28,039	△28,039	—
計	58,679	21,348	13,915	93,941	△28,039	65,902
営業利益	1,036	592	969	2,596	—	2,596

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	日本 (百万円)	北米・中南米 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	29,642	10,877	9,939	50,458	—	50,458
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	16,353	2,876	1,625	20,853	△20,853	—
計	45,995	13,753	11,563	71,311	△20,853	50,458
営業利益	2,097	335	630	3,062	—	3,062

(注) 1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

(1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル

(2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間（自平成20年4月1日 至平成20年12月31日）

	北米・中南米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	16,961	12,576	29,537
II 連結売上高（百万円）	—	—	65,902
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	25.7	19.1	44.8

当第3四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年12月31日）

	北米・中南米	その他	計
I 海外売上高（百万円）	10,947	10,602	21,549
II 連結売上高（百万円）	—	—	50,458
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	21.7	21.0	42.7

（注）1. 国又は地域は、地理的近接度により区分しております。

2. 各区分に属する国又は地域の内訳は次のとおりであります。

- (1) 北米・中南米…アメリカ・カナダ・メキシコ・ブラジル
- (2) その他…アジア・ヨーロッパ地域

3. 海外売上高は当社及び連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。

（6）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。